

くずは 樟葉駅周辺道路照明



場 所：大阪府枚方市楠葉花園町および楠葉並木2丁目
 工 事 名：＜道路灯＞樟葉駅周辺道路照明灯LED化改修整備工事
 ＜トンネル灯＞主要地方道 大阪中央環状線外道路照明灯設置工事
 施 主：＜道路灯＞枚方市
 ＜トンネル灯＞大阪府枚方土木事務所
 施 工：＜道路灯＞株山本電気商会
 ＜トンネル灯＞井田電気工業株式会社
 竣 工：＜道路灯＞平成23年1月
 ＜トンネル灯＞平成23年3月
 （本施設は道路灯が枚方市発注、トンネル灯は大阪府発注の工事です）

S119

大阪府枚方市の京阪本線樟葉駅周辺の道路照明を、極めて消費電力が少なく、長寿命のLED道路灯に更新。同時にアンダーパスのトンネルにLEDトンネル照明器具が採用されています。

ニュータウンの玄関口・樟葉駅周辺道路照明をLED灯にリニューアル

京阪本線樟葉駅（くずはえき）周辺は、大規模住宅地、ショッピングモール、高層マンションなどが立ち並ぶニュータウンの玄関口です。樟葉駅周辺の道路照明を、従来の水銀灯から消費電力の極めて少ないLED灯に更新しました。

消費電力が少なく、CO₂も大幅に削減でき、安全走行にも貢献できるLED道路照明を採用

従来250Wの蛍光水銀ランプ道路灯（消費電力260W：推定）に使用されていた照明柱や共架アームは、まだ十分な機能が保持されていたためそのまま再利用。灯具のみをLED道路灯（平均消費電力84W、色温度5000K）に交換することにより、消費電力を従来の38%に低減したとともに60,000時間の長寿命によるメンテナンス費用の削減も可能にしています。

駅前の連続照明区間は、H＝8mの2灯用照明柱が約30m間隔で設置されており、更新のLED道路灯により、夜間に自動車が安全・快適に走行できる平均路面輝度1cd/m²以上（15lx）の確保やグレアの少ない視環境が得られています。

トンネル灯は府道枚方交野寝屋川線の京阪本線を潜るアンダーパスに設置されており、大阪府枚方土木事務所管内の道路照明灯LED化の一部として整備されました。LEDトンネル照明器具は70W高圧ナトリウムランプ用トンネル器具とほぼ同等の明るさを平均消費電力約61W（定格消費電力71W）で実現。省エネに加えランプ交換の手間も大幅に軽減しています。



本通りから駅方面を望むLED道路照明 照明柱およびアームはそのまま再利用し、灯具のみをLED道路灯に更新



駅側から本通りを望むLED道路照明



2灯用LED道路灯



アンダーパス内の両側壁上部にLEDトンネル照明器具を均等に配置



LEDトンネル照明器具

主な照明器具一覧				
設置場所	器具名	形名	台数	備考
道路	LED道路灯	LEDW-15201W(H)	12	LED 平均消費電力:84W
		LEDW-15201W(H)-C	8	LED 平均消費電力:84W
トンネル	LEDトンネル照明器具	LEDTN-3500	8	LED 平均消費電力:61W